



緑萌ゆ

新宮小・中学校長だより 2020.6.22

新しい生活様式

臨時休業明けから4週間がたちました。楽しみにしていた全員そろっての授業・活動に、元気いっぱい再スタートしました。その時の、子供たち、先生方のうれしそうな笑顔がとても印象的でした。ただ、張り切ってスタートしたものの、やはり長期にわたる臨時休業の影響はあり、予測していた通り次第に疲労も見えはじめ、心身ともにリズムに乗り切れない様子がいくつか見られた時期もありました。学校としては、そのことも織り込み済みとして、教育活動を徐々に元のペースに戻していくよう心掛けてきました。そのかいもあってか、最近はやや状況も落ち着いてきたように感じます。これから、暑くなってきましたし、油断はできませんが、充実した学習や活動ができるよう教職員一同努力してまいります。

新しい生活様式ステップⅢへの移行

新聞紙上でも報道されていますように、本日22日より、愛媛県では「県立高校における新型コロナウイルス感染防止ガイドライン」に定められている、「学習指導における実技・実習などの段階的再開」の感染縮小期ステップⅢの段階に進みます（公立小中学校もこの基準に沿っています）。「学校長の許可のもと、通常の活動を再開する」こととなり、これまで制限されていた近距離での対面形式となるグループ活動や合唱、管楽器演奏も感染防止対策を行いながら可能になりました。部活動では少しずつ練習試合もできるようになります。三密を避け、マスクの着用や消毒は継続しながらも、新しい生活様式の中でようやく通常の学校生活に戻り始めたことに喜びを感じています。本校教員も学習活動に大きな制限がかかり、負担が大きい中で苦勞していましたが、少し負担が減ることでより充実した教育活動になると思います。

サマースクールの中止のお知らせ

例年開催していたサマースクールが中止となりました。愛媛大学で、「今年度の地域連携実習は中止する」との決定が下りたためです。高橋教授や市教育委員会等関係者が、開催実現を目指して、大学の決定の後も何とかならないかと最後まで尽力してくださいましたが、このような結果となり大変残念です。昨年の別れ際に「来年も必ず来ます。」と約束してくれた大学院生もいて、高橋教授が今回のことを伝えると学生は大変落胆していたとのことでした。今年はサマーキャンプを実施できませんが、この関わりを継続していくことを高橋教授も約束してくださっています。来年は実施できることを心から願っています。